



2022年8月発行  
特定非営利活動法人ハニー・ビー  
理事長 ハ木 みどり

## 夏休み、いかがお過ごしでしょうか？

こんにちは、いつも有り難うございます。

今年はまん延防止等重点措置も緊急事態宣言も発出されていない中での夏休みとなっています。いかがお過ごしでしょうか？

とは言え、コロナ禍前のようには行かず、「感染防止対策」をしっかりとしながらの帰省や旅行となりそうですね。新型コロナウイルスの感染も「収まりつつある」と思えば、未だ高止まりのまま、多くの陽性者が出ています。4回目のワクチン接種も急がれていますが、こどもたちが夏場によくかかる夏風邪とも重なり、その風邪が親にうつってしまい、なかなか思う様には接種も進まない状況です。

繰り返されるコロナ禍で、当初から言われている「マスク、手洗い、うがい」に加えて「換気」も有効なようです。しかしながら、暑い中で大きく窓を開け放っての換気には、「熱中症対策」のこともあって、ハニー・ビーの各事業所でも、頭を悩ませています。

日本国内ではコロナウイルスが猛威を振るっていますが、8月に入り「原爆の日」を迎える依然として日常が戻らないウクライナの情勢にも心が痛みます。

そんな中ですが、毎年恒例の「宿泊体験」は、PCR検査や抗原検査により参加者全員の「陰性」を確認して、3年ぶりの「サポートが必要な子どもたちとの宿泊体験 IN 淡路島2022」は皆様のご協力もあり、無事に終了することが出来ました。



また今年の夏休みも、恒例の大坂府庁舎管理課の実習と久々のコープこうべの特例子会社阪神友愛食品(株)とコープこうべ店舗での職場体験実習も順調に進んでいます。さらに、ハニー・ビージョブB型での実習もあります。実際に「お仕事をしてみる」ことでお仕事の楽しさや厳しさも解ってくれたらいいなと思っています。何より、自己肯定感が高まることでの成長が樂しみです。今月もよろしくお願ひします。

## 7月の活動(8月終了分も含みます)

- ①マイ児童デイサービスそね・はっとりでの7月の活動ダイジェスト
- ②社員研修4 人権研修を実施しました(7/14)
- ③社員研修5 虐待防止研修を実施しました(7/21)
- ④「サポートが必要な子どもたちとの宿泊体験 IN 淡路島2022」終了しました(7/30, 31)
- ⑤大阪府庁舎管理課の実習に行ってきました【感想報告】(8/1~5)



## 今後の予定やお知らせ

- ①コープこうべ東豊中店で店舗体験実習が続けます(8/1~随時)
- ②阪神友愛食品株式会社での実習に行ってきました(8/8~12)
- ③大阪府庁舎管理課職場体験実習(守衛Aコース)に参加します(8/22~26)
- ④「第11回みんなでワイワイさんあいイベント」出演者、出店者、ボランティア大募集(8/25~)

## あとがき 3年ぶりの宿泊体験を終えて

### 活動報告① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの7月の活動ダイジェスト

短かった梅雨も終わって、暑い夏がやってきました。元気いっぱいのそねっ子たちは、お部屋に入るなり「つめたあーい」などといながら、いつもよりも念入りに手洗い、うがいをしています。

コロナ禍ということもあり、人との関わりが薄くなっていると言われますが、この夏、そねっ子は「みんなのために」という目標に力を入れて取り組みました。お部屋に入るときには、自分の靴に洗濯ばさみで名札を付ける、始まりのあいさつ、お手伝い、終わりのあいさつをする等の生活習慣を確認しながら療育に励んでいます。一緒に机を並べての夏休みの宿題や個々の学習スキルに合ったプリントや机に向かっての課題にも取り組みました。



誰かのために役に立つことで、ひいては自己肯定感を育む（自分に自信を持つ）ことに繋がります。この夏もいい形で、そねっ子の成長を見ることが出来ました。

はっとりでは、久し振りに宮田先生の「音楽療法」がありました。始まる前から、先生の到着を今か今かと待っているメンバーたち。宮田先生が持って来て下さった色々な楽器を目の前に「どれにしようかな・・・」と悩むメンバーもいました。右の画像は、打楽器のセッションです。大きな声で歌を歌うことは難しい時ですが、お気に入りの太鼓でのセッション。ノリノリで音を楽しんでいました。

【お問い合わせ マイ児童デイサービス 電話：06-6152-8991 FAX：06-6152-8992  
マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

## 活動報告② 社員研修4 人権研修を実施しました(7/14)

昨年度もお越しいただいた、浜田 進士先生【特定非営利活動法人「青少年の自立を支える奈良の会」理事長、子どもの権利条約総合研究所福代表】の「人権研修」です。



宝塚市をはじめ、豊中市や泉南市でもこども条例制定などに関わり、家庭で家族と共に過ごす生活を奪われてきた15歳～20歳の子どもたちのための自立援助ホーム「あらんの家(男子ホーム) & ミモザの家(女子ホーム)」で総括施設長として活動を続けておられます。いつもながら、パワフルな先生です。

先生から「子ども家庭庭」のお話や、大人と子どもの関係性についても「子どもには、社会を変換することができる力があり、社会を変換することのできるすべてのカギは、子ども当事者の内側にある。」であったり、「子どもを支える立場の大人が精神的にゆとりを持っていることが大切。子どもが幸せになるためには、まず大人が幸せにならなければいけない。」ということを学ばせていただきました。

「今まで信じて来たことだけが真実なのか」、「差別や偏見、常識とは何か」ということを改めて考えるきっかけをいただけたことに感謝しています。有り難うございました。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

## 活動報告③ 社員研修5 虐待防止研修を実施しました(7/21)

毎年、こちらの研修は市役所の出前講座でお願いしているのですが、今回の「虐待防止研修」では、豊中市障害福祉センターひまわりの畠一朗所長に『支援者である前の人として』ということで研修をいただき、現場目線も入れて、どこからが「虐待」なのか、その中でも「グレーゾーンは虐待」という認識を持って欲しいということ、グレーゾーンを放置してはいけないワケについて、お話をいただきました。



ずっと聞わっていく中で、「これくらいは仕方ない」ではなく、不適切な支援と思われるところは、現場で話し合いお互いに「虐待を無くすために」取り組むべき姿を学ばせていただきました。

また、障害者虐待防止という観点で、豊中市障害者虐待防止センターの林さんにお越しいただき、虐待の定義について、また防止に係る取り組みについて、事業所として目の前の利用者さんに正しい支援が出来る様にお話をいただきました。有り難うございました。

【お問い合わせ マイ児童デイサービス 電話：06-6152-8991 FAX：06-6152-8992  
マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

#### 活動報告④ 「サポートが必要な子どもたちとの宿泊体験IN 淡路島2022」終了しました(7/30, 31)

毎年、台風が来ないかを心配しているのですが、今年度の宿泊体験は6月下旬辺りから急に増えてきたコロナ感染者が課題でしたが、「どうしたら、安心して出来るか」を様々な場面を想定し、7月30日の参加当日「陰性証明」を示していただくことなどの対策を立てて開催を決めたものの・・当日を迎えるまで何人のチャレンジャーが参加できるのか不安がありました。当日17名の元気なチャレンジャーのお顔を見た時に、安堵したことを覚えておいます。

保護者の方のお見送りを背に一路、南あわじ市のじゃのひれリゾートへ。渦潮にビックリしたり、昼食では約束を守って黙食、じゃのひれ到着後は、開校式オリエンテーションから各グループに分かれてのバーベキュ一体験とお風呂体験で一日目は終わりました。



2日目は、ラジオ体操、朝食、さかなつり体験と進めていきました。チャレンジャーによってはバーベキュ一体験もさかなつりも初めて体験する活動。初めは自分で釣り上げたお魚に恐々していた表情も、何度も繰り返すうちに手慣れた顔つきに変わっていました。昼食は、今年もボランティアさん特製の「美味しいカレーライス」。何度もお替わりに来てくれるチャレンジャーに「ありがとう」の気持ちでいっぱいになりました。毎年、多くの方々にご支援をいただき、開催出来ることに感謝の気持ちを新たにしました。また来年も開催出来るように・・皆さま、有り難うございました。

【お問い合わせ ハニー・ピー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

#### 活動報告⑤ 大阪府庁庁舎管理課の実習に行って来ました【感想報告】(8/1～5)



※画像はイメージです。

8月1日から5日の5日間、大阪府庁庁舎管理課での職場実習体験にハニー・ピージョブB型の職員2名が参加させていただきました。(2名とも大阪大学大学院の学生さんです。) 5日間、暑い中実習に参加した生徒たちと一緒に剪定作業、雑草抜きなど様々な作業を頑張りました。そして救命講習ではAEDの使い方を学んだり、今まで使ったことのない道具を使って作業をするなど、非常に貴重な体験となりました。

【参加者感想：フリッケ ヨシュア】実習内容もすごく楽しかったです。そして大阪府庁の守衛の方々の工夫や生徒たちとの関わり方が大変勉強になりました。大変な作業の後にみんなを元気づけるため ゲームを取り入れたりするなど生徒たちもとても楽しめたと思います。たった5日間の間に自分も成長した気がしますし、生徒たちの成長を見て感動しました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

【参加者感想：中元 航平】実習では府庁の守衛の方々のご指導のもと、枚方支援学校と園芸高校の生徒の皆さんと一緒に剪定作業を行ったり、救命講習を受けたりしながら、様々な経験をさせて頂きました。

そして守衛の方々からは、企業の方やご家族の方、一緒に働く仲間というそれぞれの立場を考えながら子どもたちと関わることや、働くことへの向き合い方を教えていただきました。また生徒の皆さんとは、学校や将来のことを話したり、「頑張ろう」と声をかけ合いながら作業をしたりと、何気ない一つ一つの関わりがとても楽しく、そして嬉しくもありました。今回の実習を通して、メリハリをつけながら楽しく働くこと、誰かのことを楽にするのが働くことの意味の一つであるということを、生徒の皆さんと共に学び合えたと思っています。

5日間はあっという間で、最終日は実習が終わるのが寂しくもありましたが、お世話になった守衛の方々、そして5日間一緒に頑張った枚方支援学校と園芸高校の生徒の皆さんにあらためてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

【お問い合わせ ハニー・ピー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

#### お知らせ① コープこうべ東豊中店で店舗体験実習が続きます(8/1～随時)

今年度、久々にコープこうべの実店舗での体験実習をさせていただきました。今回の体験実習体験したメンバーは、

初めての実習に戸惑いながらも、支援員と一緒に「作業（仕事）する」ことを実際のお店で学ばせていただきました。

いずれのメンバーも「楽しかった」との感想が一番多かったのですが、「仕事」となると楽しいことばかりではありません。でも、仕事に対するいい印象（興味）を持てたことは良かったのではないかと思います。また、この様な貴重な機会を持たせていたい、コーポこうべきまに感謝しております。有り難うございました。次回に向けて更にスキルアップを図ります。



【お問い合わせ マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

### お知らせ② 阪神友愛食品株式会社での実習に行ってきました（8/8～12）

こちらも3年ぶりの実習となりました。今年も公共交通機関を使って、「阪神友愛食品」さんへ向かいました。日ごろは家族の運転による車で移動することが多いメンバーですが、電車に乗ることも新鮮だったようです。急遽、人数制限が出た状況ではありましたが、無事に延べ4日間の実習を終えることが出来ました。詳細は次月号でお伝えします。

【お問い合わせ マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

### お知らせ③ 大阪府庁庁舎管理課職場体験実習(守衛Aコース)に参加します（8/22～26）

こちらの実習は、昨年度にBコースの剪定作業実習を体験した2名が、今年はAコースの守衛実習を体験しました。昨年、体験したことを活かして実習に臨んでくれました。こちらも詳細は次月号でお伝えします。

【お問い合わせ マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

### お知らせ④ 「第11回みんなでワイワイさんあいイベント」出演者、出店者、ボランティア大募集（8/25～）



今年も「みんなでワイワイさんあいイベント」を開催します。

【日時：令和4年11月13日（日）10時30分から15時まで】

「さんあいイベント」は障がいのあるなしに関係なく、地域で自分らしく生きることを願って開催しています。こどもたちの発表の場、活躍の場を提供したいと、地域の方々にご協力をいただき、こどもたちのパフォーマンス、職場体験（こども店長）、はたらくくるま、フードドライブ、美味しいお店や楽しいゲームのお店も沢山出る予定です。

出演者、出店者を募集しています。また、多くのボランティアさんも大募集しています。（会場警備、ごみ整理など）

こどもたちの楽しいイベントの為にお力をお貸しいただけませんか？どうぞ、よろしくお願ひいたします。

※また詳細は別途チラシなどでもご案内いたします。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

### あとがき 3年ぶりの宿泊体験を終えて

コロナ禍ではありましたが、今年こそ、と思う気持ちで「第13回サポートが必要な子どもたちとの宿泊体験 IN 淡路島2022」を無事に終了することが出来ました。

子どもたちにとっての「夏休み」は長いので、時間をかけて色々な体験ができる夏に…との思いを持って3年ぶりにやっと開催することが出来、自分の中でも「この機会に、体験して自信に繋げて欲しい。」という気持ちが強かったように思います。毎年、参加者は変われど大きく内容は変えないようにと心がけて、来年度も子どもたちの自信に繋がる体験の場を与えていきたいと思います。皆さまのご協力で今年も無事に終了することができました。有り難うございました。〔ハ木 みどり記〕

